（様式２）

女性の就農環境改善計画

実施主体名	株式会社農業生産法人西原ファーム
取組	女性が働きやすい環境整備に向けた簡易な改修やリース等による施設等の確保
構成員数	7 名

1　事業実施方針

【当社の現状】

弊社は平成２２年に西原町の耕作放棄地の解消及び新規就農者育成、農産物を使用した特産品開発を目的に農業者３名、西原町、西原町商工会、沖縄県農業協同組合、（株）沖縄協同青果、ＩＴ会社の出資を受け設立された農地所有適格法人になります。現在は 1ha の農地でビニールハウスと露地栽培で主にハーブ類（ミント、バジル、ローズマリー）や西洋野菜、ミニトマト、オクラ、パッションフルーツなど多品目の栽培しております。現在従業員は８名で女性は 5 名（正職員１名、アルバイト４名）が従事しております。

主力品目のハーブは葉が小さく細かい作業のため収穫には女性が向いており、女性従業員の多い職場となっております。女性従業員の確保は行政が行っている就職支援窓口西原町雇用サポートセンターを通じて主に採用をしております。

【地域の女性や女性農業者の現状】

当社の所在する西原町は県都那覇市に隣接しており、都市近郊型の農業地域となっております。戦前から肥沃な土壌を生かしたさとうきび栽培が盛んな土地で町内には２か所の製糖工場がありました。近年は農業従事者の高齢化にとともに、農家戸数や農家人口の減少傾向が続いている。

地域の女性農業者の現状は専業で農業を行っている女性は少なく女性認定農家は２戸しかなく、パートタイム等で勤務している女性がほとんどである。これまで地域農業の振興においても女性は生活研究会や JA 女性部など地域と一体となった活動などで重要な役割をはたしておりますが、近年は参加者の高齢化問題（平均年齢が７０歳以上）となっており今後の活動にも懸念が生じております。若い女性の参加者を増やしていくことは緊急の課題である。地域での農業分野への女性参加者が増やしていくには農業に対する３ｋイメージを（きつい、汚い、危険）払拭していかなければならない。農業で働く事に対してのマイナスのイメージ変えていくためにも働く場所の環境を改善するとともに、休みの取りやすい勤務体制などで女性から選ばれる職種になるように弊社がモデル的な農業法人として早急に取り組み、他地域者への波及効果にしていきたい。

１昨年に地域に農産物直売所「さわふじマルシェ」がオープンし地域女性の農業への関心が高まっており、農業分野への女性参加者を増やしていける最後のチャンスであると考えております。

【事業の背景】
会社設立以来現在に至るまで多くの女性を雇用してきましたが、女性が農場での働く環境としてはとても満足のいく環境整備ができておらず、従業員に我慢を強いている状況があります。その環境を早急に改善し取り組まなければ会社の発展はないと強く感じたからです。
【当社の現状】
弊社は平成２２年に西原町の耕作放棄地の解消及び新規就農者育成、農産物を使用した特産品開発を目的に農業者３名、西原町、西原町商工会、沖縄県農業協同組合、（株）沖縄協同青果、ＩＴ会社の出資を受け設立された農地所有適格法人になります。現在は 1ha の農地でビニールハウスと露地栽培で主にハーブ類（ミント、バジル、ローズマリー）や西洋野菜、ミニトマト、オクラ、パッションフルーツなど多品目の栽培しております。現在従業員は８名で女性は 5 名（正職員１名、アルバイト４名）が従事しております。
主力品目のハーブは葉が小さく細かい作業のため収穫には女性が向いており、女性従業員の多い職場となっております。女性従業員の確保は行政が行っている就職支援窓口西原町雇用サポートセンターを通じて主に採用をしております。

【地域の女性や女性農業者の現状】
当社の所在する西原町は県都那覇市に隣接しており、都市近郊型の農業地域となっております。戦前から肥沃な土壌を生かしたさとうきび栽培が盛んな土地で町内には２か所の製糖工場がありました。近年は農業従事者の高齢化にとともに、農家戸数や農家人口の減少傾向が続いている。
地域の女性農業者の現状は専業で農業を行っている女性は少なく女性認定農家は２戸しかなく、パートタイム等で勤務している女性がほとんどである。これまで地域農業の振興においても女性は生活研究会や JA 女性部など地域と一体となった活動などで重要な役割をはたしておりますが、近年は参加者の高齢化問題（平均年齢が７０歳以上）となっており今後の活動にも懸念が生じております。若い女性の参加者を増やしていくことは緊急の課題である。地域での農業分野への女性参加者が増やしていくには農業に対する３ｋイメージを（きつい、汚い、危険）払拭していかなければならない。農業で働く事に対してのマイナスのイメージ変えていくためにも働く場所の環境を改善するとともに、休みの取りやすい勤務体制などで女性から選ばれる職種になるように弊社がモデル的な農業法人として早急に取り組み、他地域者への波及効果にしていきたい。
１昨年に地域に農産物直売所「さわふじマルシェ」がオープンし地域女性の農業への関心が高まっており、農業分野への女性参加者を増やしていける最後のチャンスであると考えております。

【事業の背景】
会社設立以来現在に至るまで多くの女性を雇用してきましたが、女性が農場での働く環境としてはとても満足のいく環境整備ができておらず、従業員に我慢を強いている状況があります。その環境を早急に改善し取り組まなければ会社の発展はないと強く感じたからです。

【環境改善の課題】
① 男女共用の汲み取り式仮説トイレしかない。

② 更衣室がないため夏の暑い時期にも汗をかいても着替える事ができない。
③ 休憩室がなく夏の暑い日も出荷作業小屋でしか休憩ができない。
④ 個人のロッカーがないため貴重品の管理やプライバシーの保護管理体制ができていない。

【改善に取り組む点】
① 女性専用の水洗トイレの新設
② ユニットハウスコンテナを利用し,個人ロッカーを設置した更衣室及び休憩室の早急な設置

（注）具体的に記載してください。

２　女性就農環境改善に向けた実施体制

本事業責任者　　代表取締役
現場責任者　　ハーブ担当部長（女性正職員）
女性パート従業員代表　１名（女性従業員の要望とりまとめ役）（勤続８年）
株主である西原町、沖縄県農業協同組合、西原町商工会と連携し農業で働く女性が活躍できる環境つくりのモデルケースとなるようにアドバイス等をいただき連携し取り組みます。
本事業に導入に関しては正職員の女性従業員をリーダーにして全パート従業員の要望、意見を集め事業を推進していく体制とする。

（注）応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。
第４の（１）の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について５名以上の農業者（女性１名以上を含む）の氏名を記載してください。

３　女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組
（１）女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備　考
① 町と連携した女性就農希望者の随時受け入れ	要望があれば随時	
② 親子収穫体験の実施	年１回春に開催	ＪＡ青壮年部と連携
③ 農家の畑オープンデーの実施	年１回冬に開催	
④ 中学生の職場体験受け入れ	年１回５月に開催	町内中学校２校

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（２）女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備　考
実施中の取組 毎月シフト表を作成し事前に子供の行事や、介護整理休暇予定などを記入し自由に休める環境づくり	毎月作成、お互いが休みを取りやすい環境と評価さ	

	れた。	

（注）「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（３）女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備　考
女性従業員同士で生理の時期を把握しており、有給休暇での休暇取得を取りやすい環境づくりができている。 女性グループのリーダーに女性社員を配置済。	毎月各自整理休暇の休みを取得 女性ならではの子育てや介護など家庭環境の悩みなどを従業員同士で相談しやすい環境ができている	

（注）農業委員等に選出された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

４　女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

（１）働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備　考
令和４年８月	女性専用トイレの設置 更衣室、個人ロッカーの設置	

（注）　「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第４の（１）の事業の応募者は、確保する施設等について５名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（２）地域の女性グループの活動支援

【課題】　※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	
②	
③	

【課題解決のための補助事業（概要）】※課題番号に対応するように記入ください。

①	
②	

③	

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	
②	
③	

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
①				
①				
②				
③				

（注）　「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

５　女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの女性農業者の新規確保人数	５人
（新規確保女性農業者の内訳） 自営農業就業者　　人、雇用就農者　　人、アルバイト・ボランティア等　　５人	

（注）必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者(結婚を機に就農された方含む)、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間 30 日以上の女性とします。

農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。